

(別紙様式2)

平成21年度
高大連携科目 シラバス

科目名	哲学概論	受入可能人数	若干
大学名	聖トマス大学	担当教官名	V. アリバス
		開講時間	木曜日 5 時限(16:20 ~ 17:50)
学部名	人間文化共生学部	開講期間	4月9日 ~ 7月16日
[講座の目標等]			
科学は実用的なものをもたらす学問であるが、哲学はそのようなものが人間存在にとってどのような意義があるかを見いだす学問である。 本授業では、その中では、ギリシアに見られる哲学の起源とその方法であった対話。古代、中世、近代と現代といった哲学の歴史の中の三つの大きなテーマ、宇宙(自然)、神と人間。この三つのテーマはそれぞれの時代において異なった展望から取り扱われている。本授業では、科学的知識と違って、あらゆる知識の母体である哲学の性格について話す。			
[講座の内容・計画等]			
1. 哲学の根源とその問い 2. 哲学を先立つ神話。 3. 自然の根源を問う古代哲学 4. “ ” ソクラテス以前の哲学 5. 哲学の方法としての対話:ソクラテス・プラトン 6. アリストテレス、その宇宙観 7. “ ” 、ニコマコス倫理 8. 中世哲学におけるキリスト教の世界観 9. 信仰と理性。その両立あるいは矛盾 10. 近代の自然科学出現、その条件。 11. ベーコン、ガリレイ、ニュートン			
[テキスト・教材・参考書等]			
[履修上の注意]			
各自それぞれのテーマについて、自主的に考えてくれることを期待する。			
[高校生へのメッセージ等]			